

株式会社ダイフク

平成23年3月期

第2四半期決算説明資料

平成22年11月9日

DAIFUKU

Material Handling and Beyond

- 1-1 平成23年3月期 第2四半期累計業績(連結)
- 1-2 第2四半期(7～9月)業績
- 1-3 報告セグメントの変更
- 1-4 報告セグメントの業績(第2四半期累計)
- 2 財政状態(連結)
- 3 海外売上高比率の推移
- 4 海外地域別売上高
- 5 サービス売上高の推移
- 6 連結業種別受注高、売上高
- 7 平成23年3月期業績予想(連結)
- 8 受注、売上の四半期ごとの推移
- 9 利益配分に関する基本方針

1-1. 平成23年3月期第2四半期累計業績(連結) **DAIFUKU**

1

受注が対前年比、大幅に増加

		(前年同期)	(対前年同期比)	(8月12日公表)
受注高	770億円	518億円	(48.6%増)	850億円
売上高	739億円	732億円	(0.9%増)	770億円
営業利益	△7億円	△7億円	(0.2億円増益)	△18億円
経常利益	△7億円	△9億円	(1.6億円増益)	△19億円
当期純利益	△11億円	0.4億円	(12.2億円減益)	△20億円
1株当たり純利益	△10.65円	0.38円		△18.07円

※億円未満切り捨て

1-2. 第2四半期(7~9月)業績

DAIFUKU

2

コストダウン、プロジェクト管理の徹底が奏功

	第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)	(前年第2四半期)
受注高	390億円	380億円	315億円
売上高	324億円	415億円	350億円
営業利益	△12億円	5億円	△10億円
経常利益	△13億円	5億円	△11億円
当期純利益	△16億円	4億円	△7億円

※億円未満切り捨て

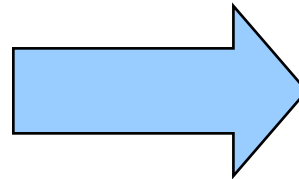
1-3. 報告セグメントの変更

株式会社ダイフク、株式会社コンテック、ウェブ社、ダイフク・アメリカの4社を企業集団の中心と位置づけ、報告セグメントとしています。

売上構成比
報告セグメント（平成22年3月期参考）

旧セグメント 売上構成比
（平成22年3月期）

物流システム	89%
電子機器	4%
その他	7%



ダイフク	61%
コンテック	4%
ウェブ社	10%
ダイフク・アメリカ	6%
その他	19%

報告セグメント	概要
ダイフク	マテリアルハンドリングシステム・機器、洗車機等の製造販売の中核
コンテック	国内外における産業用パソコン・インターフェイスボード等の製造販売
ウェブ社	北米を中心に事業活動を行う。また、独自にエアポート向け手荷物搬送システムを製造販売
ダイフク・アメリカ	北米を中心にマテハンシステム・機器の製造販売
その他	アジアやヨーロッパなどの海外子会社。 国内で洗車機、ボウリングなどを販売する(株)ダイフクプラスモアなど

1-4. 報告セグメントの業績(第2四半期累計)

DAIFUKU

4

子会社から先行回復

(Unit: 億円)

※前年同期は今期報告セグメントに置き換えた場合

	売上高 (外部顧客への売上高)		セグメント利益 (四半期純利益)	
	(平成23年3月期2Q)	(前年同期)	(平成23年3月期2Q)	(前年同期)
ダイフク	462.7	425.1	△10.6	5.0
コンテック	41.8	24.7	2.6	△4.1
ウェブ社	65.0	85.7	1.5	△0.5
DAC※	38.8	49.2	2.4	2.1
その他	150.7	132.0	5.4	△1.4
連結調整等	△19.7	16.1	△13.2	△0.7
計(調整後)	739.5	732.8	△11.7	0.4

※ DAC=ダイフク・アメリカ(Daifuku America Corporation)

平成23年3月期 第2四半期末における現金及び現金同等物

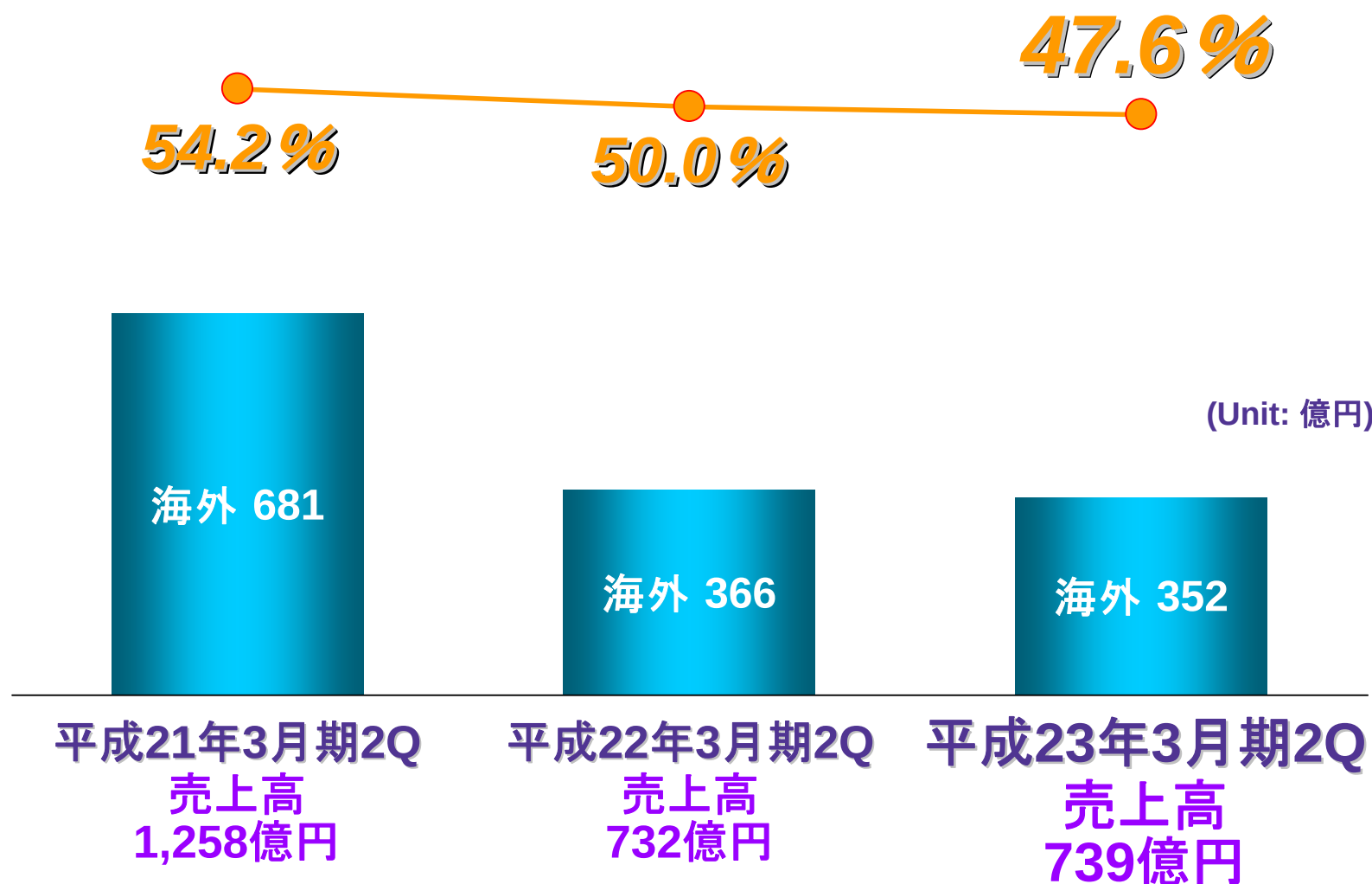
324億円(前年同期比 33億円増加)

- 営業活動によるキャッシュ・フロー
61億円の収入超過
(前年同期比 2億円の減少)
- 投資活動によるキャッシュ・フロー
13億円の支出超過
(前年同期比 1億円の減少)
- 財務活動によるキャッシュ・フロー
25億円の支出超過
(前年同期比 20億円の増加)

3. 海外売上高比率の推移(第2四半期累計)

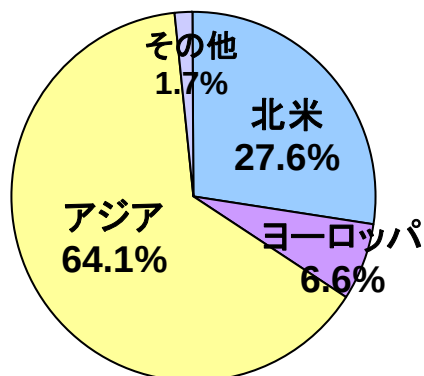
DAIFUKU

6

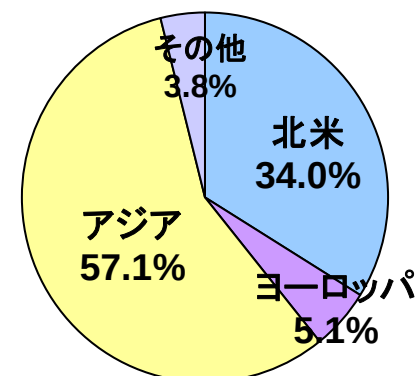


4. 海外地域別売上高(第2四半期累計)

中国、韓国が急増



平成23年3月期2Q



平成22年3月期2Q

地区	国名	平成23年3月期2Q		平成22年3月期2Q	
		売上高	構成比(%)	売上高	構成比(%)
北米		97.2	27.6	124.4	34.0
アジア		225.4	64.1	208.7	57.1
	中国	87.9	24.9	28.6	7.8
	韓国	83.0	23.6	47.3	13.0
	台湾	34.3	9.8	111.7	30.6
	その他	20.2	5.8	21.1	5.7
ヨーロッパ		23.7	6.6	18.8	5.1
その他		5.8	1.7	14.2	3.8
合計		352.1	100.0	366.1	100.0

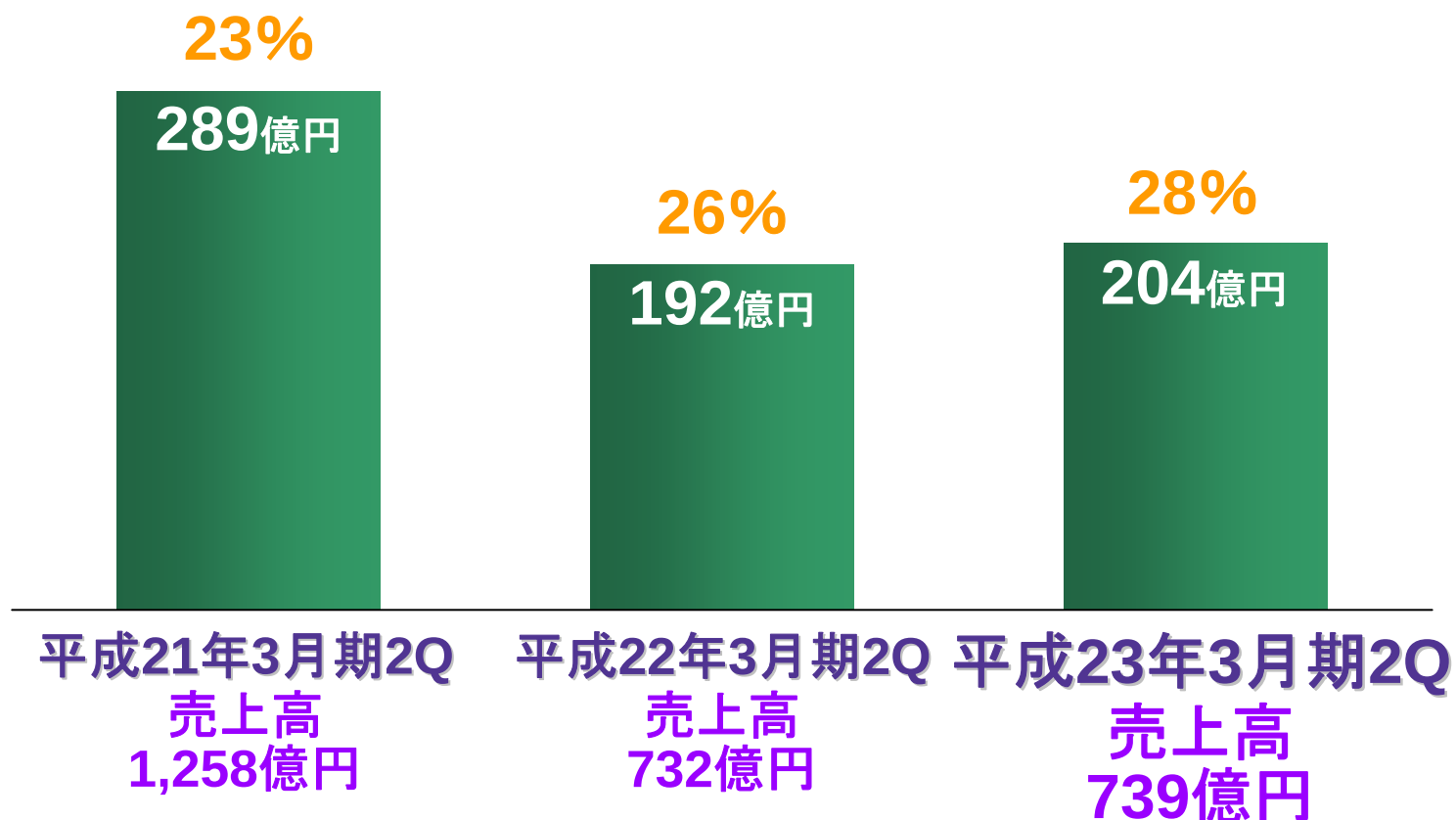
5. サービス売上高の推移(第2四半期累計)

DAIFUKU

8

目標の「売上高比率25%以上」を維持

(%: 対売上高比率)



6. 連結業種別受注高、売上高(第2四半期累計)

DAIFUKU

9

自動車、エレクトロニクスが受注回復、商業・小売業の売上が好調

(Unit: 億円)

業種	受注高				売上高			
	平成23年3月期2Q		平成22年3月期2Q		平成23年3月期2Q		平成22年3月期2Q	
	受注高	構成比(%)	受注高	構成比(%)	売上高	構成比(%)	売上高	構成比(%)
自動車および自動車部品	151.6	19.7%	82.5	15.9%	116.8	15.8%	117.2	16.0%
エレクトロニクス	211.1	27.4%	92.1	17.7%	219.1	29.6%	237.0	32.3%
商業および小売業	148.2	19.2%	134.8	26.0%	170.3	23.0%	119.5	16.3%
運輸・倉庫	53.4	6.9%	32.5	6.3%	28.9	3.9%	38.7	5.3%
機械	18.3	2.4%	14.6	2.8%	18.0	2.4%	41.8	5.7%
化学・薬品	43.1	5.6%	27.3	5.3%	43.7	5.9%	29.4	4.0%
食品	28.5	3.7%	42.3	8.2%	34.6	4.7%	26.0	3.6%
鉄鋼・非鉄金属	16.7	2.2%	14.5	2.8%	13.4	1.8%	10.9	1.5%
精密機器・印刷・事務機	11.1	1.4%	15.6	3.0%	11.2	1.5%	12.2	1.7%
空港	35.9	4.7%	29.6	5.7%	42.4	5.7%	55.1	7.5%
その他	52.9	6.8%	32.9	6.3%	41.2	5.7%	45.1	6.1%
合計	770.8	100.0%	518.7	100.0%	739.6	100.0%	732.9	100.0%

7. 平成23年3月期業績予想 (連結)

DAIFUKU

10

(5月発表から修正なし)

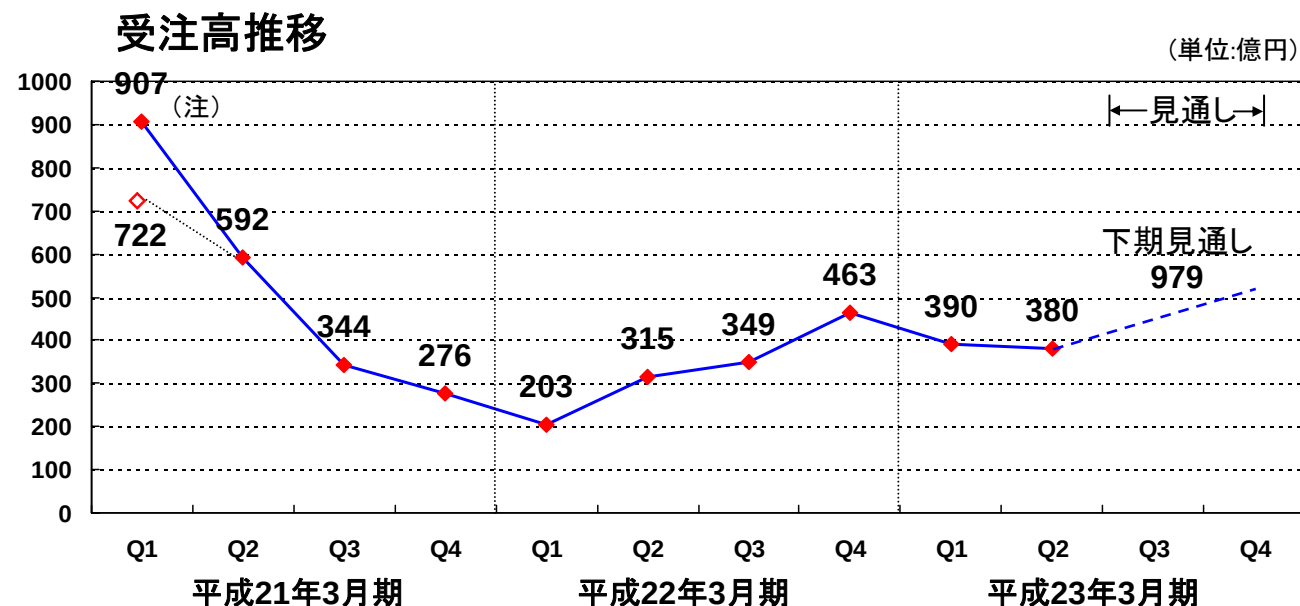
(5月14日公表)

(前年同期)

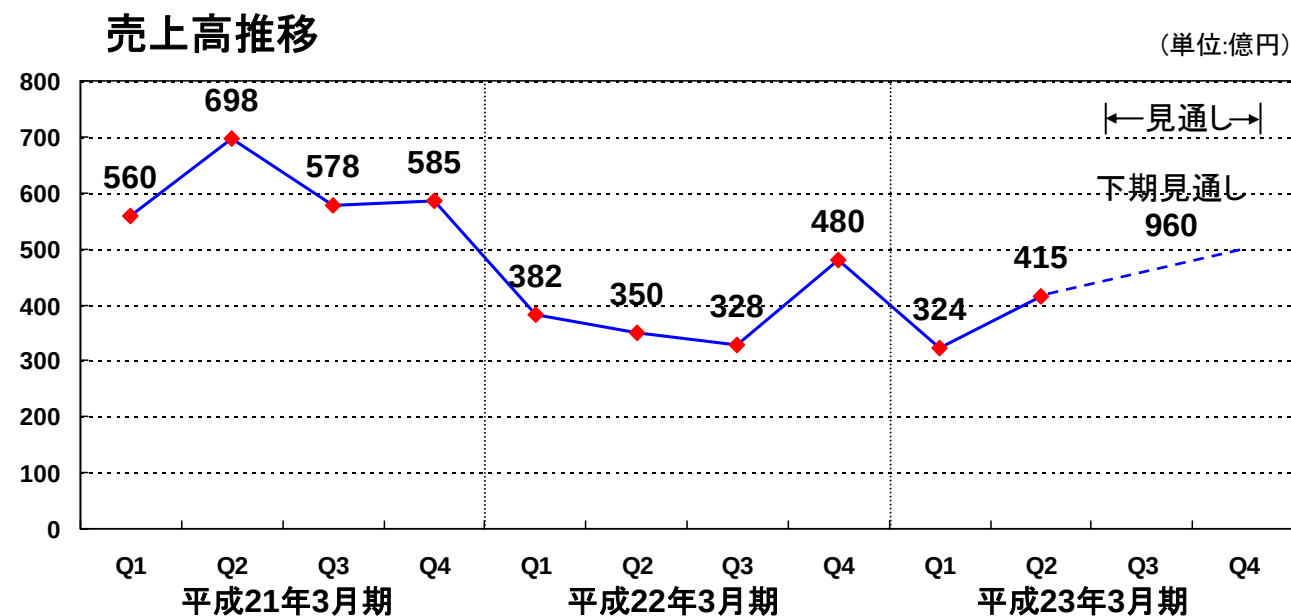
(対前年同期比)

受注高	1,750億円	1,332億円	(31.4%増)
売上高	1,700億円	1,542億円	(10.2%増)
営業利益	5億円	0.8億円	(518.9%増)
経常利益	1億円	△1億円	(2億円増)
当期純利益	△4億円	10億円	(14億円減)
1株当たり純利益	△3.61円	9.20円	

8. 受注、売上の四半期ごとの推移



平成22年3月期
第1四半期を底
に回復傾向



上期よりも下期
に多く計上予定

9. 利益配分に関する基本方針

DAIFUKU

12

1. 業績連動による配当政策を平成17年3月期から導入
連結当期純利益の20～30%の配当性向

2. 平成23年3月期：中間配当5円、期末配当10円、
年間で15円配当の予定

配当金

